

AUTOSAR は増補版仕様を発表 リリース 3.0 の利用が可能になりました

AUTOSAR 開発パートナーシップ (AUTomotive Open System ARchitecture) は 2008 年 2 月 22 日、AUTOSAR 仕様の新たなリリースを発表しました。リリース 3.0 はインターネット上、www.autosar.org から自由にアクセスでき、リリース 2.1 以降、多くの機能へ拡張されてきています。

例えば、現在ではパワートレイン、シャシー領域用の標準化されたアプリケーション・インターフェースの仕様も利用可能です。また、ボディ領域用の標準化されたアプリケーション・インターフェースの数は増大され、全領域の解説書も用意されています。さらに、開発者たちは車載 ECU のウェイクアップとネットワーク起動の構想を統一させ、バスシステム CAN、LIN およびフレックスレイのステートマネージャーを導入しました。AUTOSAR 開発パートナーシップのメンバーは、コントロールユニットのソフトウェア開発のため AUTOSAR の仕様を自由に利用できます。

車載コントロールユニット用のオープンな標準化されたソフトウェア・アーキテクチャを産業利用するため、2003 年以来、世界の 120 社以上の企業が AUTOSAR 開発パートナーシップに参加してきています。

AUTOSAR スポークスパーソンであり、ボッシュ オートモーティブ・システム・インテグレーション部門 部長である Dr. Jürgen Mössinger (ドクター ユルゲン モェッシンガー) は AUTOSAR の利点を次のように述べます。「増大する車載ソフトウェアの複雑性は AUTOSAR により克服され、相当な開発費の削減が可能になります。」 AUTOSAR エlementを実装した最初の車は、本年すでに市場投入が予定されています。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤーまたエレクトロニクス、半導体およびソフトウェアを専門とする企業の世界規模の開発パートナーシップです。2003 年から、これら企業は自動車業界のためのオープンな標準化されたソフトウェア・アーキテクチャの開発と導入に取り組んできています。AUTOSAR の取り組み

により、ソフトウェアとハードウェアの交換およびアップデートを容易にし、増大する車載電気／電子システムの複雑性の確実な管理基盤を作ります。また AUTOSAR は品質面での妥協なく、コスト効率を向上させます。AUTOSAR の“コアパートナー”は BMW グループ、Bosch、Continental、Daimler、Ford、Opel、PSA Peugeot Citroën、トヨタ自動車株式会社、Volkswagen で、さらにおよそ 50 社の“プレミアムメンバー”がパートナーシップの成功において重要な役割を果たしてきています。AUTOSAR の開発メンバーシップに参加する企業は AUTOSAR 仕様を無償で利用することができます。

お問い合わせ:

www.autosar.org

media@autosar.org